地方創生☆政策アイデアコンテスト2022

「宇宙港」で おおいた を元気に

学校法人平松学園 大分東明高等学校 社会部（TEC）

普通科2年　麻生 一路　板谷 康介　衛藤 悠希　秦 聡一朗　森 陽生

大分県の若者

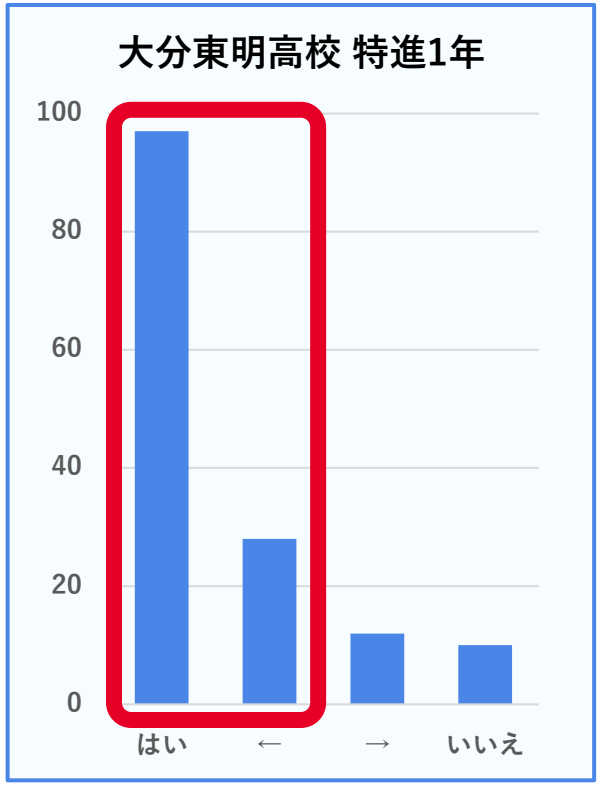
友人の声

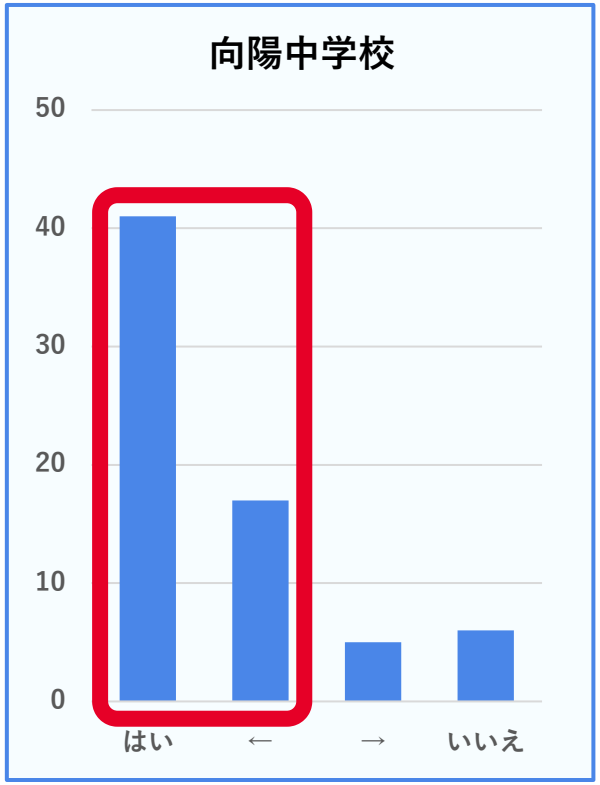
観光業に力を入れているが、地元の高校生にとって**夢や希望を持てる進路の選択肢が少ない**と感じる。

最先端の店があまりなく、シャッター街も多いなど**産業が衰退していることを身近に感じている**。

都会の方が先端的なビジネスなどがたくさんあり、**チャンスが多い**と思う。

進学先・就職先について、県外を希望しますか。

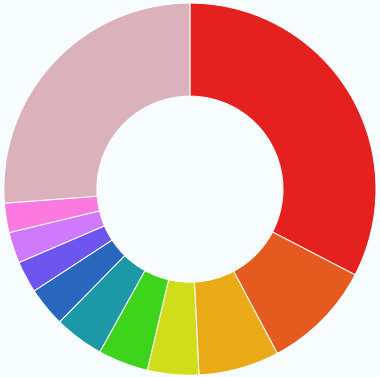




学校法人平松学園 向陽中学校・大分東明高等学校普通科特別進学コースを対象に実施したアンケート調査（2022年2月13日）（総回答数 352）

大分県の課題①（人口流出）

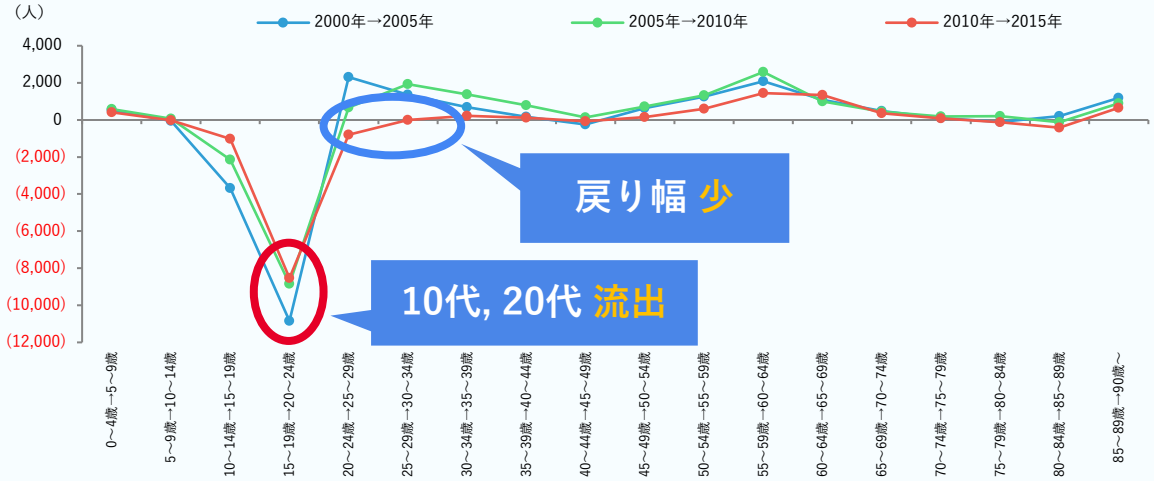
転出数の上位地域（2021年）



- 1位 福岡県（6,762人）
- 2位 東京都（1,990人）
- 3位 熊本県（1,454人）
- 4位 神奈川県（923人）
- 5位 大阪府（905人）
- 6位 宮崎県（893人）
- 7位 長崎県（712人）
- 8位 愛知県（572人）
- 9位 鹿児島県（559人）
- 10位 千葉県（529人）
- その他（5,432人）

【出典】総務省「住民基本台帳人口移動報告」

年齢階級別純移動数の時系列推移



【出典】総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

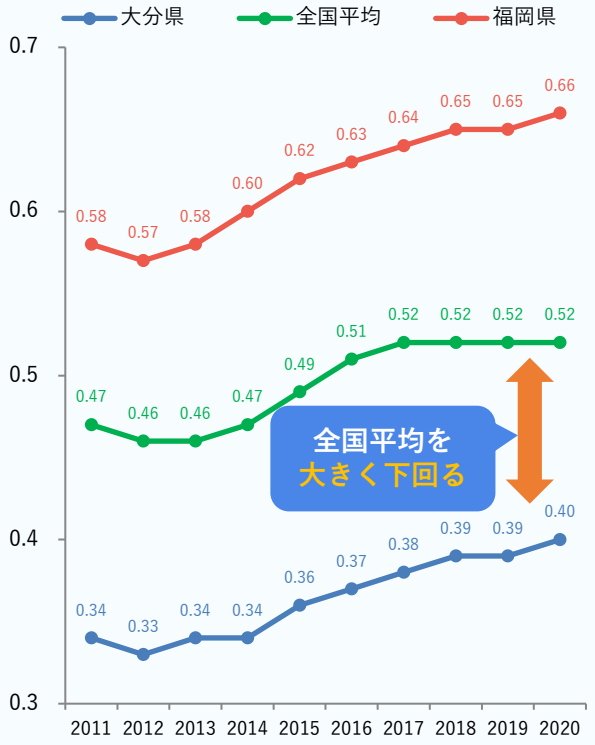
若者が10~20代で流出するが、戻り幅 少

流出先が福岡県, 東京都等 **大都市圏**

➡ 高校卒業時 進学・就職等で**都市部に流出**

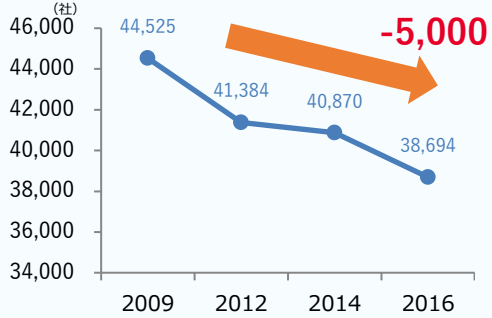
大分県の課題②（財政力，産業衰退）

財政力指数の推移

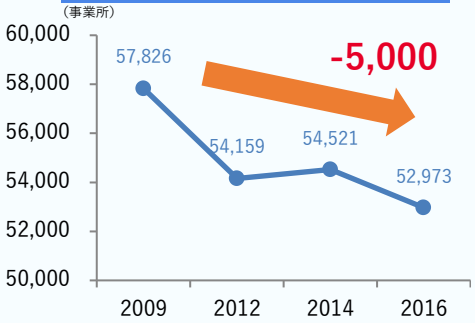


【出典】総務省「地方財政状況調査関係資料（財政状況資料集）」
【注記】人口あたり職員数：都道府県の場合は人口10万人、市町村（特別区を含む）の場合は人口千人あたりの職員数。

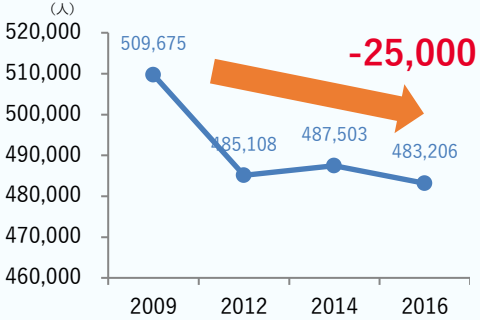
企業数



事業所数



従業者数（事業所単位）



大分県は
3つの指標 全て減少

産業衰退の懸念

【出典】総務省「経済センサス－基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工
【注記】 企業数については、会社数と個人事業所を合算した数値。従業者数は事業所単位の数値。

課題解決の糸口を探る

これまで大分県の産業や観光は、
温泉に頼ってきたところがある。

大分県を大きく活性化するには、
県の地理や歴史に根ざしつつ、

① **独自性**

② **新規性**

③ **将来性**

のある、何らかの新しい要素が
必要。

後日の会議

元竹田市長 首藤勝次先生

着目したのが「宇宙港」

2020年4月
大分県は **アメリカの**
人工衛星打ち上げ企業「Virgin Orbit」
とパートナーシップ締結

大分空港 を **スペースポート（宇宙港）**
として活用
（2022年以降 初打ち上げ予定）

SPACEPORT OITA

宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)
大分別府大会 公式サイトより

大分空港の「水平型打ち上げ方式」は、航空機がロケットを翼に吊り下げ、**空中で水平に打ち上げる**。

大規模施設が必要なく周囲への影響も低いので、**新技術として注目されている**。

～ 宇宙港のパンフレットより 要約 ～

大分空港(国東市) の航空写真
(Virgin Orbit 社 公式サイトより)

課題の解決策となりうる 宇宙港

独自性

- **新技術**「水平型打ち上げ方式」

新規性

- **先端技術**「宇宙ビジネス」

将来性

- **経済効果** 102億円
  （5年間、県試算）
- 産業の活性化
- 雇用の創出
- 財政

空中でのロケット発射の様子
(Virgin Orbit 社 公式サイトより)

宇宙港は首藤先生の「3つの特性」全てに富み、「**人口流出**」や「**財政力，産業衰退**」などの県の課題解決の起死回生の一手となりうる

大分県の宇宙港の課題　－認知度－

【官】大分県先端技術挑戦課

① 一般参加企画等 で、
多くの人に宇宙港を知ってもらう

② 県全体で 宇宙港を自分事として捉える

以上の2点が大切。

官民連携
の下で
県民に周知

しかし

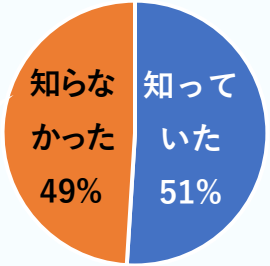
【民】おおいたスペースフューチャーセンター

学生, 企業, 行政が意見を言い合い、連携することが必要。官民が連携して進めていっている。

① 県民が自分事としてとらえる

② 大分県は世界の宇宙産業の中心的存在
になりうる

「宇宙港」を知っていましたか？



約半数が
知らない

平松学園 向陽中学校・大分東明高校
生徒353人を対象にアンケートを実施

大分県の地場産業の課題

宇宙港の産業基盤となる
既存の**地場産業**の盛り上げは必須！

最も身近な地場産業である商店街 に着目

P5(2) 商業・サービス業の振興
② 魅力ある商店街づくり（中略）
地域特性を生かした**商店街の活性化**や**地域コミュニティの拠点**としての機能の充実を図ります

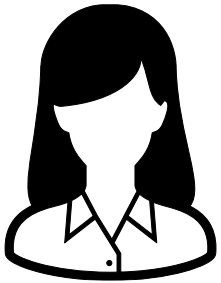
セントポルタ中央町
（大分市商店街連合会 HPより）

ガレリア竹町
（大分市 HPより）

大分市公式サイトより

大分県の地場産業の課題

商店街は地域に根付く商業として、
地域コミュニティの役割を果たしてきた。
これからは**若い人たちにも愛着を持ってもらう**
ことが必要だ。



若年層の利用者数が伸び悩んでいる。
地域の拠点としての役割を担うためには、
新しさを求める必要があるだろう。

大分市中心部商店街の課題は

① **若年層** へ対象層開拓

②「新しい」という**リブランディング**

政策提言「宇宙港クイズ大会」事業　－目的と目指す未来－

私たちが目指す大分の未来

① **大分県を 宇宙産業の中心 に**

県民全体が宇宙県をつくる意識を持ち、
世界の宇宙産業の中心となって輝く大分

② **元気で夢のある 大分県**

今ある産業を活かしつつ、新しいことに
積極的に挑戦する、夢のある大分

大分市街地
(At Home 公式サイトより)

スペースポートシティー構想図
(Space Port Japan 公式サイトより)

事業の目的

① 若年層への 宇宙港周知

若者をはじめ多くの人に宇宙港について知ってもらい、県民全体が「宇宙県」をつくる意識を持てるようにする。

② 中心部商店街の 活性化

商店街と若者との接点をつくり、地域コミュニティとしての商店街の活性化につなげる。

③ 次世代人材の 育成

将来世代を担う若者が多くの他者と協働しながら地域活性化の取り組みに参画する場をつくり、新しい探究活動の場を提供する。

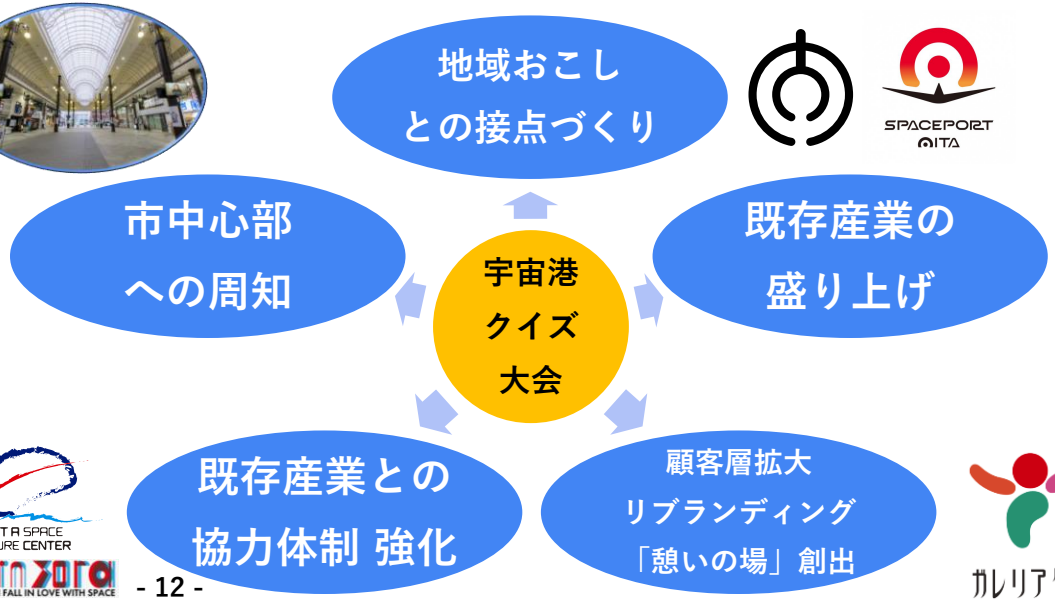
宇宙港クイズ大会事業　概要

運営

- 私たち社会部を中心に**校内外から中高生のスタッフ**を募集し、**ほぼすべての企画運営**を行う
- 大分市中央通り歩行者天国推進委員会、おおいたスペースフューチャーセンターが協力
- 大分市中心部の各**商店街**が協賛、その他**県内企業**を中心に協賛企業を募る

開催概要

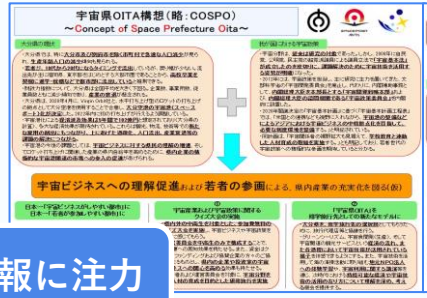
- **「大分市中央通り歩行者天国」**
  (大分市中心部の商店街の
  活性化を目的とした事業)にて実施
- 初年度は年3回(5, 8, 10月)
  次年度以降は年1回
- **SNS**(Twitter, Instagram)で
  情報発信
- 参加者層は **小中高生が中心**

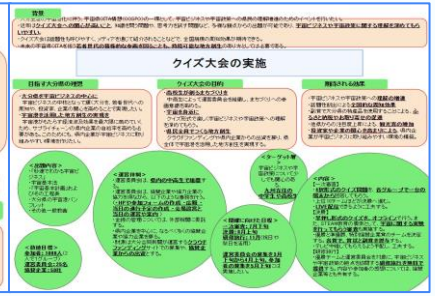


第１回 宇宙港クイズ大会（PDCA）

計画 -Plan-

内閣官房デジタル田園都市国家構想
実現会議事務局
上門大介教諭などにサポートいただく





当初作成した資料

歩行者天国の方へのプレゼン

広報に注力

実行 -Do-（準備）

おおいたスペースフューチャーセンター
県内企業や県庁の方々に向けてプレゼン

公式サイトやTwitter、
Instagramの運用

地元テレビ局・新聞社
への取材依頼（計4社）

準備風景

スタッフは校内から募集、計42人
作問, MC, 広報, 賞品集めを
全て生徒で実施

リハーサル
計2回実施

第1回 宇宙港クイズ大会（PDCA）

実行 -Do-（本番）

本番の様子

調査 -Check-

トラブルを想定したマニュアル作りなどで、**運営をスムーズに**する必要がある。

参加者やスタッフについて**校外からの参加を拡大**し、周知効果を波及させる必要がある。

反省会の様子

当日の概要

- **開催日時:** 2022年5月28日(土)　13:00~14:30
- **開催場所:** 第14回 大分市中央通り歩行者天国
- **協賛・協力団体:** アミュプラザおおいた,
  サンサン通り商店街,
  竹町商店街,
  セントポルタ中央町,
  大分オーパ,
  府内五番街商店街,
  ポルトソール商店街,
  (一社)おおいたスペースフューチャーセンター,
  大分市中央通り歩行者天国推進委員会
- **賞品:** 総計で約8万円相当。
  協賛団体から賞品提供
- **当日参加人数:** 延べ260名
- **対象者層:** 中学生, 高校生

改善 -Action-

➡ **第2回大会へ！**

第2回 宇宙港クイズ大会（PDCA）

計画 -Plan-

第1回宇宙港クイズ大会 最終報告書
および
第2回宇宙港クイズ大会に際する基本的考え方

令和4年7月22日
大分東明高等学校生徒部
第1回宇宙港クイズ大会実行委員会

TEC

第1回大会の報告書作成

県内の高校生団体「United for Next」へプレゼン
共催として協力していただけることに
➡ **スタッフの校外への拡大**

校外参加に注力

実行 -Do-（準備）

実行 -Do-（準備）

準備風景: **スタッフは校内外から募集**、計30人
作問, MC, 広報, 賞品等 全て生徒で実施
夏休み中の活動だったので、
オンライン会議などで活動

スペースカレー
ハウス食品 より

第2回 宇宙港クイズ大会（PDCA）

実行 -Do-（本番）

本番の様子

調査 -Check-

マニュアルが確立し、前回よりもスムーズに運営ができるようになった。**校外の生徒と一緒に活動する中で、大分県の高校生全体で活性化に貢献する雰囲気ができてきている**と感じた。

資金の基盤をつくり、また**宇宙港に対する県民意識を高めていくために、協賛をより広範囲の県内企業等から募る方がよい**と思う。

反省会での意見

当日の概要

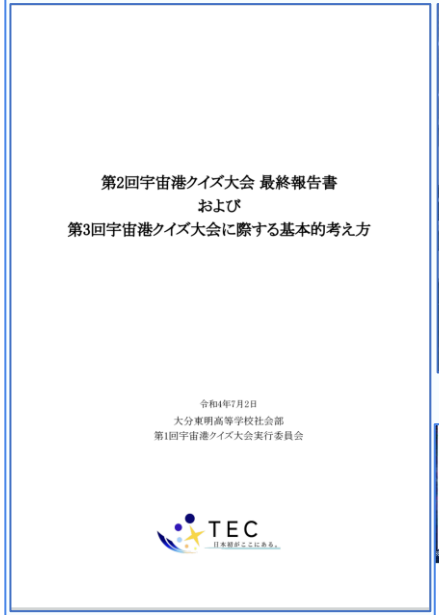
- **開催日時:** 2022年8月27日(土)　16:00~17:30
- **開催場所:** 第15回 大分市中央通り歩行者天国
- **協賛・協力団体:** 大分県高校生団体 United for Next,
  (一社)おおいたスペースフューチャーセンター,
  大分市中央通り歩行者天国推進委員会,
  サンサン通り商店街,
  セントポルタ中央町,
  竹町商店街,
  ハウス食品株式会社,
  府内五番街商店街,
  ポルトソール商店街
- **賞品:** 総計で約8万円相当。
  協賛団体から賞品提供
- **当日参加人数:** 103名
- **対象者層:** 小学4年生 ~
  高校生

改善 -Action-

➡ **第3回大会へ！**

第3回 宇宙港クイズ大会（PDCA）

計画 -Plan-


第2回宇宙港クイズ大会 最終報告書
および
第3回宇宙港クイズ大会に際する基本的考え方

令和4年7月2日
大分東明高等学校社会部
第1回宇宙港クイズ大会実行委員会

TEC

第2回大会の報告書作成

スタッフ説明会

ポスターの作成

実行 -Do-（準備）

県内企業を訪問、プレゼン
➡ **アポ取り~プレゼン 20社以上**

地元テレビ局のラジオ、
YouTube チャンネルに出演

支援網の拡大

準備風景: スタッフは校内外から広く募集、計42人
作問, MC, 広報, 賞品集め 全て生徒で実施

第3回 宇宙港クイズ大会（PDCA）

実行 -Do-（本番）

本番の様子

調査 -Check-

協賛を広く集められた。プレゼンは大変だったが、**応援してくれる企業が増えてきて、県民の意識が高まっていること**を実感できた。

広報の効果が薄まっているように感じたので、**他のイベントに対抗できるよう新規性を持たせることが必要**ではないか。

反省会での意見

当日の概要

- **開催日時:** 2022年10月22日(土)　13:30~15:00
- **開催場所:** 第16回 大分市中央通り歩行者天国
- **協賛団体:** **計19団体**
  株式会社ティーアンドエス, 有限会社 三重電設, 株式会社大の葬祭, さくら運輸株式会社, tag&associates株式会社, 株式会社ザイナスグループ, 大分みらい信用金庫, 由布院 いよとみ, 東京海上日動火災保険株式会社, 府内産業株式会社,サンサン通り商店街, 株式会社トリアナ, ハウス食品株式会社, 後藤製菓, 株式会社地域科学研究所, 大分オーパ, セントポルタ中央町商店街, 府内五番街商店街, ポルトソール商店街
- **協力団体:** **計4団体**
  大分市中央通り歩行者天国推進委員会, (一社)おおいたスペースフューチャーセンター, 大分県高校生団体United for Next, 株式会社JTB
- **賞品:** **総計で約30万円相当。**
  協賛団体から賞品提供
- **当日参加人数:** 188名
- **対象者層:** 高校生まで
  (小学生・園児も参加可能)

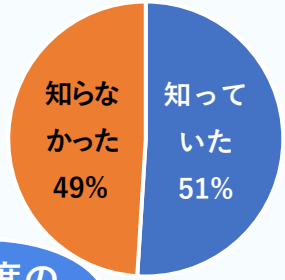
改善 -Action-

来年の大会へ！

効果検証

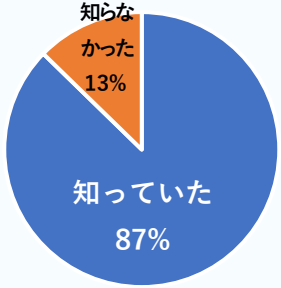
宇宙港を知っていましたか？

クイズ大会実施前



認知度の大幅改善

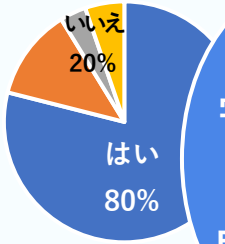
クイズ大会実施後



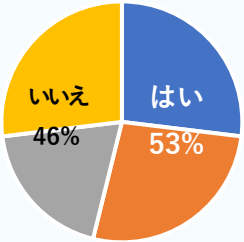
平松学園 向陽中学校・大分東明高等学校
普通科特進365名を対象に追跡調査を実施

大会スタッフ アンケート

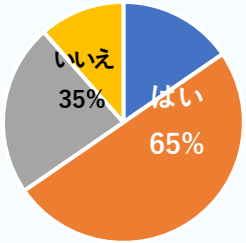
宇宙港への興味関心が深まったか？



大分への愛着が深まったか？

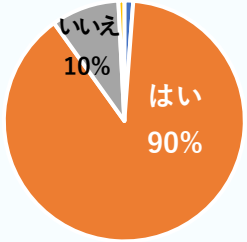


社会課題への興味関心が高まったか？

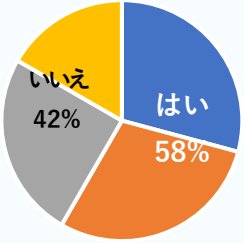


地元愛，宇宙港への興味関心
↓
目的① 達成

これからも地域活性化に関わりたいか？



商店街に親しみを感じるようになったか？



商店街への親しみ
↓
目的② 達成

探究活動としての効果
↓
目的③ 達成

第1回 クイズ大会スタッフ37名を対象にアンケートを実施
（選択肢は、はい、どちらかといえばはい、どちらかといえばいいえ、いいえの4択）

今後の課題と展望

- 協賛の維持・拡大、校外スタッフ募集の継続
  ➡ **効果を県全域に拡大**
- 後援を獲得するなど、広報面での県との連携
  ➡ **行政と連携を深める**
- フォトコンテストで商店街内の写真全般 公募
  ➡ 日頃商店街に立ち入らない人が **魅力発見**
- 第1~3次産業の宇宙港関連産業を体験できる
  体験学習型観光パックの開発、賞品として提供
  ➡ **新規性**

大分を、活気あふれる先端都市に

Virgin Orbit 社 公式サイトより